

富山市センサーネットワークを利活用した 実証実験公募 参加者募集



センサーネットワークで、もっとつながる。もっとひろがる。

富山市では、ICTを活用して都市機能やサービスを効率化・高度化するスマートシティの実現に向け、独自のセンサーネットワークを構築しました。2020年3月に路面電車の南北接続事業が完成し、富山のまちは様々な人が行き交い、新たな情報や価値が生まれる可能性を秘めています。センサーネットワークを介し、まち・ひと・データがつながることで、どんな未来が見えてくるか。あなたのアイデアや技術を試してみませんか。

実証実験に参加すると・・・

- ① IoTデバイスの実証実験環境として富山市センサーネットワークを無償提供。
- ② 実証実験結果は富山市ホームページ等で紹介。民間×民間の連携を後押しします。
- ③ 実証実験結果報告会を開催し、自治体×民間の連携を後押しします。

<昨年度実績> IT、福祉、農業など幅広い分野において、23事業を採択

- ・富山駅周辺人流測定
- ・駐輪場出入り監視
- ・エゴマ畑リモートセンシング
- ・介護センサーシステム開発
- ・施設内の温湿度計測 …等

<成果報告会の様子>



2020年4月より随時募集!

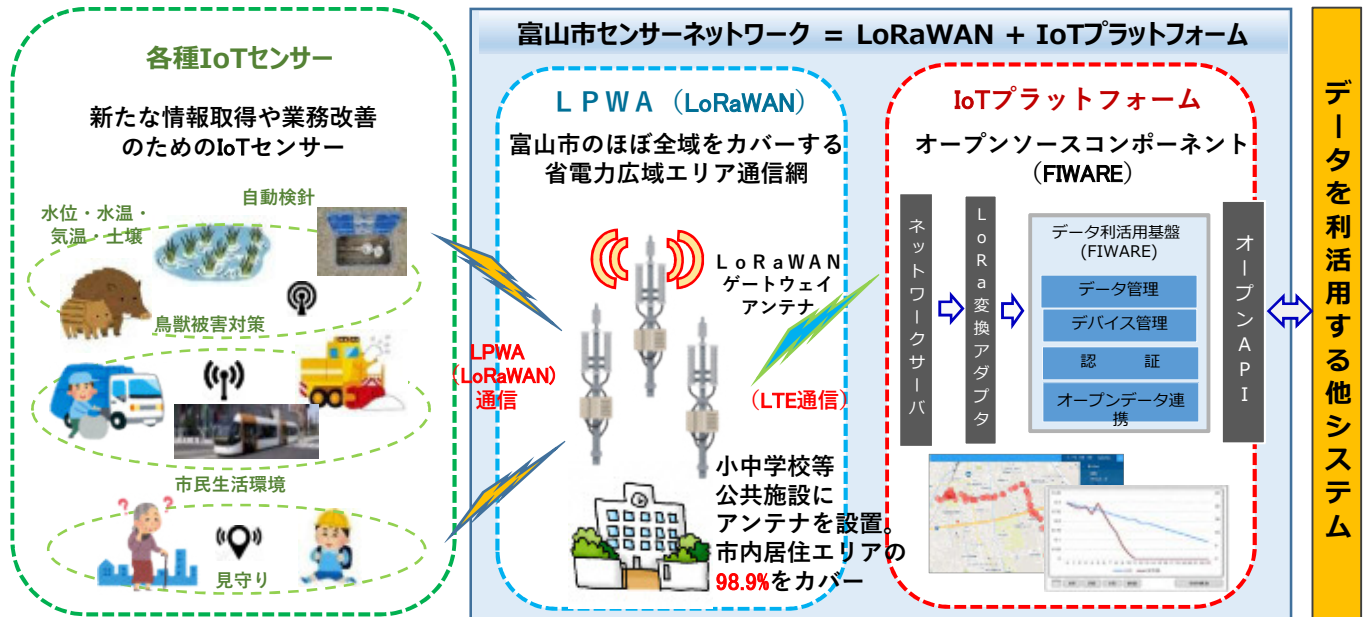
詳しくはこちらで検索→

富山市センサーネットワーク



○富山市センサーネットワーク事業について

富山市全域をカバーするLPWA網とIoTプラットフォームからなる富山市スマートシティ推進基盤（センサーネットワーク）を構築し各種業務に活用するとともに、民間企業等にも提供し地域産業の活性化を図るものです。



○実証実験を行うには

富山市ホームページに掲載されている様式に記載の上、申込をお願いいたします。

富山市センサーネットワークおよびデータ収集基盤の管理は、富山市にて行い、実証実験期間中の費用はかかりません。実証実験に用いるIoTセンサーおよび、収集データを利用したシステム開発費用については、事業者様の負担となります。

申込	事業者	LoRaセンサーの調達・管理	公募の上、採択された事業者様にてLoRaセンサーを調達・設定。パラメータシートを富山市へ提出。 富山市がIoTプラットフォームへ登録
	富山市	LoRaWAN（通信網）の管理	
	富山市	データ収集基盤（IoTプラットフォーム）の管理	LoRaセンサーからのデータの取得状況のみを確認する場合は、富山市が運用するダッシュボードにて確認可能。別途システム構築不要
	事業者	収集データを利用したシステムの構築・管理	独自のUIを構築する場合、IoTプラットフォームからCSVファイルまたはAPIを用いてデータ連携を行うことでシステム構築が可能（開発費用の補助はありません）
実験運用			
結果管理			

- ① 調達センサーはLoRaWAN（Spec1.0.2）に準拠しているものであれば登録可能。
- ② 個別システムとの連携は、オープンなAPI（追加ライセンス不要）に対応すれば連携可能。

【お問合せ先】

富山市企画管理部情報統計課

〒930-8510 富山県富山市新桜町7番38号

電話番号: 076-443-2015 E-mail: jyohotokei-01@city.toyama.lg.jp

https://www.city.toyama.toyama.jp/kikakukanribu/johotokeika/toyamasc_koubo.html